

事業番号	05 07 05	事業改善シート（令和7年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	感染症対策事業		部局	健康福祉部	課・室	疾病・感染症対策課
			実施期間	S26 ~	E-mail	kansen @ pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

- ・感染症は、人類創世期以来の脅威として常にあり続けている。
- ・国際交流の活発化等により海外からの病原体の侵入を防ぐことには限界がある。
- ・感染症対策には、予防・治療・療養の体制確立が肝要であり、一律に隔離するといった対策の必要性は減少している。
- ・社会機能の維持のため、人権にも配慮しながら必要最小限度で感染症対策を実施する必要がある。
- ・加えて、新型コロナウイルス感染症の経験を活かし、新たな感染症が定期的に発生することを想定した対応を平時から備えていく必要がある。

2 事業目的

感染症の発生及びまん延を防止することにより、県民の公衆衛生の向上及び増進を図る。

3 事業目的を達成するための取組

① 感染症の流行状況の調査及び公表

・急性呼吸器感染症（ARI）サーベイランスにより、新興感染症を含め急性呼吸器感染症の流行状況を継続的に把握し、県民への注意喚起や医療提供体制の構築等に繋げるため、必要な病原体検査試薬等を確保。

※その他の事業は当初予算のとおり

② 感染症に関する各種検査・相談事業や啓発事業の実施

当初予算のとおり

③ 新興感染症のまん延等への対応

当初予算のとおり

4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	集団発生事例数（新型コロナ、季節性インフル、新興感染症によるものを除く）	件	16	16	↘	49	↘	45		コロナ流行前の生活を取り戻している現況及び、コロナ対策により過去5年程度種々の感染症の大きな流行がなかったことから、特に保育園等で感染症が拡がりやすい状況にあるため、令和6年度の見込み(4~9月実績×2.5倍)の45件を目標とした。	
②	新たなHIV感染症（エイズ患者数を含む）（過去5年平均）	人/年	7.8 (H30~R4)	6.4 (R1~R5)	↗	5.0 (R2~R6)	↗	6.4 未満		新型コロナの影響で検査数及びHIV感染者数も減少していたが、検査数が新型コロナ以前に戻りつつある中で、感染者数の長期的に推移を見ていく必要があることから、新型コロナ以前を含めた過去5年平均を目標として設定した。	
③	新興感染症時の発熱外来対応医療機関数	機関	—	—	-	659	-	720		新興感染症発生時に、感染症のまん延が想定される流行初以降の時期に対応する医療機関について、長野県感染症予防計画において設定した目標値である720機関を目標とした。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (☆印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標		
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	
1-5②	充実した医療・介護提供体制の構築											

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額					
R7年度	31,341	377,973	9,985	9,985	419,299	208,287		7.0	
R6年度	1,097,129	383,670	3,087,867		4,568,666	3,053,892	3,772,503	12.0	
R5年度	0	16,838,046	2,337,552		19,175,598	1,958,120	17,576,397	64.0	

事業番号	05 07 05	細事業一覧（令和7年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検			
事業名	感染症対策事業		部局	健康福祉部	課・室	疾病・感染症対策課

細事業 No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算	
1	感染症対策事業	17,961,417 千円	3,217,209 千円	予算現額 201,256 うち今回 補正額 0 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	PCR検査体制強化事業	直接 委託	新型コロナウイルス感染症について、医療機関における検査の患者自己負担分助成及びゲノム解析の委託等を行う。 行政検査等件数：540件		
2	感染症対策連携協議会事業	直接	感染症の発生の予防及びまん延防止対策等に関する事項等について、有識者等の意見を聴く「感染症対策連携協議会」を開催する。 年1回開催		
3	感染症健康診断事業	直接	健康診断用医薬材料の購入、感染症検査に係る施設・設備の整備等を行う。 検査実施検体数見込み：635件		
4	感染症入院医療費負担事業	直接 委託	感染症患者を指定医療機関へ移送する体制を整備するとともに、入院医療費を公費で負担する。 感染症法に基づく入院に係る医療費見込み：18,552千円		
5	感染症指定医療機関等補助事業	補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・第一種（1病院）、第二種（11病院）感染症指定医療機関の運営費に対するの補助を行う。 ・協定締結医療機関が行う設備整備について、補助を行う。 ・建築資材の高騰等により、施設整備に支障が出ている医療機関に対し、給付金を支給する。 ・第一種、第二種感染症指定医療機関運営費補助金執行見込み：60,727千円 ・協定締結医療機関への補助金執行見込み：設備整備 11機関 22,036千円		
6	予防接種対策事業	委託 補助金 負担金	<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種により健康被害を受けた者に対し、医療費、障害年金等を負担する。 ・骨髄移植等により免疫消失した児に対するワクチン再接種費用を助成する市町村に対し、その費用の一部を負担する。 ・予防接種センター事業を実施する。 ・新型コロナワクチン接種相談センターを設置する。 ワクチン再接種費用補助件数見込み：9件		
7	風しん抗体検査事業	委託	安心して妊娠、出産できる環境づくりに資するため、妊娠を希望する女性等を対象に、風しんの抗体検査を実施する。 検査実施検体数見込み：333件		
8	流行初期医療確保措置に係るシステム運用保守事業	委託	流行初期医療確保措置の事務を執行する支払基金及び国保連合会が構築するシステムの運用及び保守を行う。 -		
9	IHEAT研修事業	直接	新興感染症発生時に増大する保健所業務を支援するIHEAT要員に対して研修を実施する。 年1回実施		
10	新興感染症対応のための県による個人防護具備蓄事業	委託 直接	新興感染症の発生に備え、感染症対応に必要な個人防護具の備蓄を県が行う。 備蓄する個人防護具：サージカルマスク259,000枚、N95マスク6,500枚、アイソレーションガウン21,500枚、フェイスシールド13,500枚、非滅菌手袋298,000枚		
11	新興感染症検査体制集中整備事業	直接	急性呼吸器サーベイランスに必要な検査機器を導入するとともに、老朽化した検査機器を計画的に更新し、新興感染症発生時の検査体制を強化する。 整備対象機器見込台数：7台		

細事業 No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
2	感染症調査予防事業	125,846 千円	69,245 千円	予算現額 28,980 うち今回 補正額 9,985 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	感染症発生動向調査事業	直接	<p>・感染症の発生状況を収集・分析するため、届け出医療機関への協力謝金や、環境保全研究所で行う検査の医薬材料を購入する。</p> <p>・急性呼吸器感染症（ARI）サーベイランスの検査に必要な医薬材料等を購入する。</p> <p>検査実施検体数見込み：1,833件（うち急性呼吸器：936件）</p>	
2	感染症流行予測調査事業	直接	<p>インフルエンザや麻疹・風しん等の感染症の流行予測を行うため、保健所が検査に係る医薬材料を購入する。</p> <p>検査実施検体数見込み：822件</p>	
3	感染症健康診断等予防対策事業	直接	<p>インフルエンザ様疾患の集団発生の状況把握のため、環境保全研究所が行う検査に係る医薬材料を購入する。</p> <p>検査実施検体数見込み：1,000件</p>	
4	予防接種後健康状況調査事業	直接	<p>予防接種後の被接種者の健康状況についての情報を収集する。</p> <p>調査協力予定医療機関数：12医療機関</p>	

細事業 No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
3	結核対策事業	55,710 千円	54,784 千円	予算現額 44,724 うち今回 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	結核健診事業	直接 委託	<p>結核の疑いのある者の健診、結核治癒後の者の検診を実施するため、医薬材料の購入及びエックス線撮影を実施する。</p> <p>検査実施検体数見込み：850件</p>	
2	結核医療費負担事業	直接	<p>通院患者及び入院勧告患者に対して医療費の公費負担をする。</p> <p>医療費見込み：18,494千円</p>	
3	結核健康診断補助事業	補助金	<p>私立学校及び私立施設が行う定期健康診断に要する費用について補助する。</p> <p>健康診断実施事業者数見込み：156事業者</p>	
4	結核定期病状調査事業	直接	<p>結核の二次感染等を防ぐため、結核登録者のうち病状把握が困難な者について、医療機関等から登録履者の病状を把握する。</p> <p>定期病状調査報告書作成見込み件数：200件</p>	

細事業 No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
4	結核特別対策事業	402 千円	406 千円	予算現額 300 うち今回 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	結核予防総合事業	直接	<p>結核患者の服薬確認（DOTS）を徹底するため、服薬手帳を作成し、患者に配布する。</p> <p>作成予定部数：200部</p>	
2	結核予防技術者研修事業	直接	<p>結核業務に従事する保健所職員を研修に派遣する。</p> <p>派遣予定人数：3人</p>	

細事業 No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
5	特定感染症（エイズ・性感染症）対策事業	5,715 千円	5,147 千円	予算現額 4,513 うち今回 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	エイズ・性感染症相談・検査、普及啓発事業	直接 委託	<ul style="list-style-type: none"> ・保健所が行うHIV等の性感染症の無料検査に係る医薬材料費を購入するとともに、エイズ予防に関する啓発活動を行う。 ・医療従事者感染症対策研修会を開催する。 ・性器クラミジア感染症等検査及び医療機関等における針刺し事故発生時に使用する抗HIV薬配備を行う。 <p>HIV、性器クラミジア、梅毒検査見込み件数：2,210件 医療従事者感染症対策研修会開催回数：1回</p>	

細事業 No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
6	ウイルス肝炎対策事業	138,243 千円	124,530 千円	予算現額 107,969 うち今回 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	ウイルス肝炎対策事業	直接 委託	<ul style="list-style-type: none"> ・ウイルス肝炎診療協議会を開催するとともに、ウイルス肝炎患者の経済的負担軽減を図るため、慢性肝炎、肝硬変及び肝がんの患者に対する医療費の一部を負担する。 ・肝疾患相談支援センター事業、ウイルス肝炎検査事業等を実施する。 <p>医療費見込み：90,631千円</p>	

細事業 No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
7	ハンセン病対策事業	216 千円	216 千円	予算現額 216 うち今回 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	ハンセン病対策事業	直接	<p>ハンセン病に関する正しい知識の普及や療養所施設の入所者への支援を図るため、社会交流（里帰り）事業や診療所訪問（2か所）を行う。</p> <p>療養所訪問：年1回、2か所</p>	